

H30年9月定例会議報告



【決算特別委員会が主でした】

去年の4月から平成30年3月までの三宅町の出来事を決算書をもとに振り返りました!

一般会計で約36億円使う予定をされていて、約34億円を使いました。2億円分の事業を行えなかったこととなります。また、実際に入ってきたオカネも36億円ほどで、2億円ほどが残ったこととなります。平成28年度と比べると、使ったオカネ(歳出)も2億円ほど少なくなっています。自分のオカネを使っているというよりは、国からの交付金と、国・県からの補助金を使うことが多いので、町の直接のオカネじゃないので、全部使うべし、という考え方もできます。(国や県からのオカネと言えど、皆さんの税金ですけどねえ…)



	平成 29 年度	平成 28 年度	増減
予算額	36 億 5860 万円	38 億 8022 万円	↓
決算額 (歳入)	35 億 8385 万円	37 億 7136 万円	↓
決算額 (歳出)	33 億 8266 万円	35 億 6437 万円	↓
差額	2 億 119 万円	2 億 699 万円	↓

詳細は、皆さんの“推しメン”ならぬ“推し議員”に尋ねてください。全体的なことは議員個人ではなく議会(議員の集まり)として報告会などやりたいですね。

9月の本会議・委員会の全体で個人的に気になったことを記しておきます。

石見駅周辺の工事が終了間近です。石見駅の周辺はどないなる?

あとは歩行者用踏切の工事です。工事が終わって、すべて終わりとなるのではと危惧しています。駅周辺の活用は、これからです。

行政が住民の声を聴く動きがありますが、「近鉄石見駅周辺地区のまちづくりワークショップ」なるものは非公開にて進められています。また奈良県と「包括協定」を結んでいます。基本協定、個別協定へと中身を具体化しないと意味がありません。この過程で「県を巻き込み、これがやりたい」と示し、県と協議しないといけません。

行政側の人選で、非公開で意見をまとめて、周辺住民が納得する計画を出す自信が行政にはあるのでしょうか。財政、人材が縮小するなか

で、「当事者がそれぞれに考えてやってくれ」という時代です。今のやり方は時代遅れだと感じます。

周辺住民さんは、アンテナを張っておいてください!! (*_*)



担当課の職員さんたちは、まじめで頑張ってくれていることは知っているのですが、根本の発想が違っていると感ずるので言わずにおれません。上から目線でゴメンなさい! 多くの人に喜んでもらってナンボというのは、僕も職員さんも同じと信じています。

森内哲也活動報告

第11号

2018年10月



もりうちてつや
森内哲也後援会
三宅町伴堂137-9
Tel/Fax:0745-44-4194
E-mail: miyake@best-for-u.com
Web: http://mt.best-for-u.com



詳しくはwebで!



複合施設の建設へ向けて(大丈夫か?)

現状: 役場の東側に、平成33年の完成に向けて、施設の計画が始まっており、その後(平成32年度)に建設が始まる予定になっています。ご存知ですよね??

複合施設と呼んで、中身は、公民館、児童館、子育て支援センター、解放会館の機能が入るものと想定されています。現在、住民さんをまじえたプロジェクトで話を煮詰めたもの参考に具体化するとのこと。そのプロジェクトが進行中。

問題点: なぜこの時代に新しいハコモノを!?!という声があるでしょう。

その点は、「公共施設等総合管理計画」(※1)をふまえて進めてくれ、と議会から政策提言しています(H29年2月)

そしてこの管理計画が平成29年3月に完成し、76ページあたりに、「公共施設全体にかかる更新投資の資産について、今後良好な行政サービスを維持するためには**毎年1億7千万円程度の投資額が必要**となっています」と書かれていました【過去形】。(現在、役場サイト閲覧できるものは修正済み)

このチラシのおもての決算の表に書いていますが、前年度も前々年度も2億円ほど余っています。それを公共施設の維持管理費に充てれば一時的に建築費がかかったとしても、将来的な維持管理費はなんとかなりそうです。

が、しかし、**松本議員の指摘により**、この試算額が間違っており、**7億4千万円**だと訂正されました。(更新投資の試算が一桁間違えていました。5億のところを5千万と。当然結論も変化するでしょう、変化しないのであれば、なぜ変化しないか説明が必要です)

どうする? 建てた後の維持管理費?!

私は今後、三宅の象徴となるような建物であれば建設賛成です。が、ここを曖昧にしたまま、先へは進めないでしょう。



11月25日(日) 10時より この複合施設についての
タウンミーティングです。詳細は役場へ (0745-44-3070)
出来てから「なんじゃあれ?」はナシです。



一刻も早く、**公共施設管理計画の結論を見直す必要**があります!!

9月本会議と委員会を通して、この間違いの重要さに、気づいている人が、少ない気がして、とても心配です。議会としても、「公共施設の管理計画をふまえて進めて」と提言しているので、このままの状態、複合施設の建築に賛成では議会として矛盾しています。

(※1) 公共施設等総合管理計画とは?

今後、人口減少が進み自治体の力が弱ってくると、今ある公共の建物および道路や上下水道を含めたインフラの修繕費、更新費を確保できなくなります。そこで、今ある公共施設があとどれくらい使えて、修繕時、建替え時にいくらかかるのかを試算し、縮小する町に合わせて、その維持管理費をいかに、小さくするかの計画です。具体的には、公共施設の数(総面積)を減らす計画です。

三宅町のこの計画の結論は、「全部必要で、少なくすることはできない」というものでした。毎年余る程度の額が維持費ならそれでいいかもしれません。複合施設は、一時的に建設費がかかったとしても、今ある施設が古くなったら廃止し、総面積的に増減はないので維持管理費が増大することはない、という理屈の元に、建設の方向に舵を切り、それならばと賛成しました。

※この計画には、廃止予定の施設の維持管理費も計上されており、複合施設が建ち機能が統合されたら、という比較はありません。また計画に示される維持管理費は、補助金に頼らず自主財源で管理した時の費用で、「あくまで参考に」という金額にはなっています。

まちづくりトーク、議会はどうする

この施策、評価しています。行政としてのチーム感があればいいのですが、町長一人が頑張っている感じが、危うさを感じます。最後に担当課の感想とか一言いれるだけでも違うかも・・・

まちづくりトーク(町長が直接、住民さんと話をする機会)が開催されています。自治会(小柳、石見、三河、東屏風、伴堂二丁目)、三宅ボランティアガイドの会、小学校PTA、みやけ町づくりの会、上但馬老人クラブ、愛の花・あざさの会の各団体と開催されました。出来る限り傍聴させていただきましたが、残念ながら行けなかった所もあります。傍聴しての個人的な感想です。自治会との話では、それぞれに固有の問題があり、また共通の問題は、最近の災害の経験からくる防災に関するものでした。PTAでは、災害時どうやって子どもたちを守るか。自治会では高齢化が進んでおり、イザという時どうなるのだ? という不安を多くの方が持っておられます。

行政内部では、職員の人件費削減の方向以外は考えずらい中で、あれもこれもやってくれと言うのは無理があり、行政側から住民側に言いたいことは、自治会で(住民さん側で)出来ることはやって欲しい、という一点につきます。となると・・・

町長の中で、あまり関心のないことや、考えてもいなかったことは、「そっちで考えて」と

いう語り口になっています。そうすると、それを受けた方は「やる気ないんだ」とガッカリ感が生まれる。そんな構図を感じました・・・まちづくりトークがイマイチと感じた方、いかがです?

なので、次の話し合いでは、「住民側でここまでやるので、行政はここを支えてくれないか」という提案型の切り口で、町長と話し合いが出来れば、実りあるかなと感じました。

さて、こういう状況のなか政策提言できる議会に、三宅町議会はなれるでしょうか?? (あれしろこれしろという議員はいますが、議会としての考えですか?と問われ、実現されるケースはごく限られたものにならざるをえません)

三宅町の防災無線の内容を電話で聞く番号
0800-200-0912 (通話無料)

カモンベイビーUターン

切りました

Uターン補助に関して、平成29年度は、400万円の枠を使い。子どもがいる世帯へ加算をつけたりと担当課が工夫をしたこともあり、申請件数7件、転入者数23名(うち、子ども9名)があったという事です!

課題は、いずれ子どもたちが、進学、就職と町を出てゆくことになるので、出て行っても「子育てするなら戻りたい」とか「交通の便も悪くないので戻れるなー」と思ってもらえるか・・・

以前、子育て施策にも力を入れている下條村への視察で、この点に対して、どのような取り組みをされているか質問したところ、「難しい質問です、悩んでいる。そちらの取り組みを教えて欲しい」と返されました。やはり難しい課題です。外に出て初めて気づく「いい町だったよなあ」という郷土愛の育成もキーワードの一つでしょう。皆さんどう考えますか? アイデアお聞かせ下さい!!



ウータン

Uターンをした方の声がアンケートとして役場のHPで公開中。参考になりますよ!!

住民さんが選んだ議員の集団つまり三宅町議会の総合力は今どんなものかと思われませんか? 僕が言うところでもなくカドが立ちますが、三宅のために無理して言いますよ。町民の一人として、自分の住む町の方角性を決めることを任せられるか大いに疑問を感じる方が半分以上はあられると思います。人として嫌いという意味では全くありませんので誤解のないように!

「チーム三宅議会」メンバーの選抜権は、住民さんが持っている。チームを強くするには、まずはメンバーです。どうか選抜権をもつ皆さん、ヨクヨク考えて欲しいです。しかし、その基準なんか分かるか!と言われる方には、次の点を考慮して下さい。

「××で選ぶ」「▽▽順で選ぶ」ハズレ確率が低くなりま。縁故じゃないです。落ち目の会社を復活させたい場合の採用面接を想像して下さい。

「新人の今しか議会改革なんてしないんだから、今しなさい」と住民さんから言われたことが胸に突き刺さっています。議員一人の力は、自治会長くらいの力が発揮できれば最高到達点でしょう。三宅全体を動かそうとするなら議会力が問われます。現状の議会力はヤバイです。あーまたイランことを書きました。

編集後記

いろいろなお意見をいただいています。メールでも連絡も可能です。家の前には専用ポストもあります。

miyake@best-for-u.com

http://mt.best-for-u.com/